

## 基礎研修Ⅰ受講者募集のお知らせ

基礎過程は「基礎研修Ⅰ」「基礎研修Ⅱ」「基礎研修Ⅲ」の3つの研修からなりたっています。基礎研修Ⅰは、社会福祉士としての倫理綱領・行動規範の意味を理解するとともに、実践の基礎となる専門性を修得することを目的としています。この度、下記の概要で研修を行いますので、みなさまのお申し込みをお待ちしています。

### 記

- 期 間** 平成29年7月1日（土）から平成30年1月28日（日）
- 研 修 名** 基礎研修Ⅰ
- 募 集 人 数** 25名 ※先着順ではありません。定員に達した場合は選考いたします。
- 費 用** 会員 5,000円（テキスト代別） 非会員 10,000円（テキスト代別）
- 申 込 締 切** 平成29年6月1日（木）必着
- 申 込** 下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、郵送・FAXのいずれかでお申し込み下さい。
- お問合せ先** 一般社団法人宮城県社会福祉士会  
〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19 PROP 三条館内  
TEL 022-233-0296 FAX 022-393-6296
- そ の 他**
- ①受講決定通知書は6月下旬頃までに発送します。
  - ②別紙基礎研修Ⅰスケジュールを確認ください。
  - ③旧基礎研修対象者で受講していない方、もしくは共通研修課程修了申請をしていない方は基礎過程受講対象者となります。
  - ④基礎課程はⅠ～Ⅲを継続して受講することになります。  
「認証研修としての基礎研修」を修了するためには、基礎研修Ⅰ～Ⅲを6年間で修了することが必要です。
  - ⑤参加者の交流を目的として参加者名簿（勤務先・氏名）を配布することがありますので掲載の了承をお願いいたします。

### 基礎研修Ⅰ受講申込書

所属県士会名 (未入会者は空欄)	
日本社会福祉士会が発行した会員番号 or 社会福祉士登録番号	※県士会に所属していない場合は、社会福祉士登録番号を記載し、社会福祉士の登録証のコピーもあわせてお送りください。 ※入会を希望する方には案内を送付致します。案内送付を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
(ふりがな) 氏名	
勤務先名	
書類送付先住所 (自宅住所)	〒 <input type="text"/> ※郵便番号を忘れずに記載して下さい。
連絡先TEL	※日中に連絡が取れる番号の記載をお願いします。

## 平成29年度基礎研修Ⅰスケジュール（受講者用）

宮城県社会福祉士会

日程	スケジュール・研修・事前課題の内容など
平成29年 3月中旬～	国家試験合格（3月中旬） 日本社会福祉士会入会手続きの実施
4月	基礎研修Ⅰ 開催情報の発送（日本社会福祉士会より） 会員に対する基礎研修Ⅰの開催案内の発送（宮城県社会福祉士会より）
6月	受講申込締切（平成29年6月1日必着） 受講決定通知、事前課題の送付（6月下旬）
7月	事前課題の作成 ① 社会福祉士としての専門性について考える（800字程度） ② 社会福祉士の役割を考える（1200字程度）
8月	事前課題の提出 （提出期限：8月下旬） ※事前課題が未提出の場合は集合研修Ⅰを受講することはできません。
9月	集合研修Ⅰ（9月17日開催） 1. 講義「社会福祉士のあゆみ」 2. 講義「日本社会福祉士会・宮城県社会福祉士会の組織」 3. 講義「生涯研修制度」 4. 演習「社会福祉士としての専門性について考える」 事前課題ガイダンス
10月	事前課題の作成 ① 倫理綱領・行動規範の理解（1200字程度×2） ② 社会福祉士に共通する専門性の理解（1200字程度） ③ 所属組織のSW実践について学ぶ（1200字程度） ④ 所属組織以外のSW実践について学ぶ（1200字程度×2）
12月	事前課題の提出 （提出期限：12月下旬） ※事前課題が未提出の場合は集合研修Ⅱを受講することはできません。
平成30年 1月	集合研修Ⅱ（1月28日開催） 1. 講義「社会福祉士に共通する専門性の理解」 2. 講義「倫理綱領・行動規範の理解」 3. 演習「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」

※基礎研修Ⅰは所定の研修をすべて受講しなくてはなりません。

※事前課題にある字数は、レポート提出の際に求められている字数です。

※詳細（事前課題の提出方法、集合研修開催要項等）は決まり次第随時連絡をいたします。

※集合研修の会場は宮城県社会福祉士会事務所内研修室です。（仙台市青葉区三条町10-19）